



22年12月 10日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2011年4月30日】

団体名 社会福祉法人 天使園 今井城学園

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

施設研修・親睦会

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

当学園では今まで職員に対する福利厚生面で重点的に実施してこなかった。今後は職員同士のコミュニケーションを図り親睦を深めたい。又、21年度措置費が減額になり予算もきびしくなり申請いたしました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

10/14 至誠学園・至誠大地の家施設見学及び親睦会

11/15 エスオーエスこどもの村施設見学及び親睦会

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

見学施設決定に向けての度重なる話し合いの中で、各グループメンバーの交流が図られ、また普段の職場でのグループ、それぞれの職種を超えた関わりも持て、お互いを理解し親睦を深めることが出来た。他の児童養護施設における取り組みを、実際に赴いて直接話を聞くことで、この業界に従事した初心を、あらためて自らに思い起こさせ、今の自分自身の仕事ぶりを客観視できるような機会となるよう意図した。リフレッシュしながらも、参加者それぞれにとって価値ある経験となったように思う。今後は業務に対する意識の変化、職員間のコミュニケーションの成果が期待できる。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

当初予定していた宿泊形態での親睦会の実施を計画していたが、日程の都合が折り合わず、残念ながら断念せざる負えない状況になってしまった。来年は是非実施したいところである。

他施設見学は、ハード・ソフト面共に多くの刺激を受け、具体的なヒント、アドバイス等得ることができた。懇親会、報告会においても活発な意見・情報交換が出来た。今後は訪問させていただいた施設とのネットワークを大切に、交流を進めていきたい。

また、懇親会(個室を借り、食事をとりながらの意見交換会)では、普段話し合う機会の少ない他部署の職員とも親交が深められ、日ごろの労をお互い労うことが出来、充実した内容となった。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料なし

